出前講座　区分 ▶ 砂防　対象 ▶ 小学生

国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所　流域治水課
Iwate River and National Highway Office.

講座名「令和8年度 砂防堰堤探検隊」

開催概要

開催日時	令和8年6月30日（火） 9：30～13：30
開催場所	イーハトーブ火山局、洞ケ沢東沢第1・第2砂防堰堤、焼走り溶岩流、外水沢砂防堰堤工事現場
参 加 者	盛岡市立渋民小学校　5年生児童　42名

実施内容

岩手河川国道事務所、岩手県、岩手山関係4市町（盛岡市・八幡平市・滝沢市・雫石町）では、次代を担う小学生を対象に、八幡平山系における土砂災害（火山噴火）の発生メカニズムや、地域の安全を支える砂防施設の役割を理解し、災害から自らの命を守る知識を習得することを目的に、『砂防堰堤探検隊』を平成8年度から開催しており、今年は盛岡市と雫石町の小学校を対象に実施しました。

6月30日（火）は、盛岡市立渋民小学校5年生児童42名が探検しました。

午前中は火山局での座学やクイズ大会、土石流模型実験装置での実験や館内の展示などを見学し、身近にある岩手山のことや、火山噴火とそれに伴う土砂災害、その対策としての砂防堰堤の役割について学んだ後、実際の砂防堰堤を見学して、そのスケールの大きさを体感してもらいました。午後は、焼走り溶岩流を砂防ボランティアの皆さんに案内してもらい、最後に岩手県の砂防堰堤建設工事現場にお邪魔して砂防堰堤がどのようにできていくのか見学しました。

今回の取り組みが児童の皆さんの防災意識を高める一助となれば幸いです。

実施の様子



講義のようす



土石流模型実験のようす





砂防堰堤見学